

碧く、清く



6月定例会

- 定例会のあらまし
- 一般質問
- 常任委員会
- その他
- ・ AI生成字幕付きで配信中!!(議会中継)
- ・ ラウンジコンサート開催!!



6月定例会 のあらまし

第392回宮城県議会(6月定例会)は6月13日から7月1日まで、19日間の会期で開かれ、宮城県県税条例等の一部を改正する条例など26議案を原案どおり可決・承認・同意しました。

知事説明要旨

○交流人口の拡大と地域経済の活性化について

観光を取り巻く状況を踏まえ、我が県が戦略的に観光振興策を展開していくためには、多様化する観光ニーズへの対応や受入環境の整備などを地域と一体となって継続的に推進していくことが重要であり、安定的な財源の確保が必要と考えております。このため、市町村や観光関連事業者等の皆様から今後の観光施策に関する御意見を伺いながら、仙台市とも足並みを揃えて新税導入に向けた準備を進めているところであります。早期に条例案を提案できるよう、引き続き関係者と調整を進めてまいりますので、議員各位におかれましては、御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

○持続可能な医療提供体制の構築について

人口減少と少子高齢化の影響は、地域医療の提供体制にも及んでおり、医療・介護需要の増加とともに、生産年齢人口の減少により医療の担い手不足が見込まれております。限りある医療資源で、適切な医療・介護を将来にわたって持続的かつ安定的に提供していくためには、病院再編を含め、将来を見据えた地域医療提供体制の整備が不可欠であります。特に仙台医療圏では、高度医療を担い地域連携の核となる地域医療支援病院が仙台市内に集中していることや、病院間の競合による病床稼働率の低迷や施設老朽化など経営上の課題を抱える病院があることを踏まえつつ、立地場所や

病院規模・機能を見定めていく必要があります。こうした観点から、地域バランスも勘案した拠点病院の移転整備に加え、診療内容の充実や医療従事者の適正配置を図ることで、質の高い医療を安定的に供給する持続可能な医療提供体制を目指し、仙台医療圏の病院再編を進めております。

地域への説明会については、これまで仙台市で4回、名取市及び富谷市でそれぞれ1回実施し、本県が抱える医療の課題や現状、病院再編の方向性等について共有を図るとともに、地域住民や医療関係者の皆様から様々な御意見を伺いました。また、仙台市とは、救急医療と精神医療のほか、周産期医療、災害医療及び地域への影響等について現状認識の共有と今後の対応に関する協議を行っているところであります。引き続き、関係各位の

理解醸成につながる情報提供に努めるとともに、仙台赤十字病院と県立がんセンターの統合について、東北大学にも協力をいただきながら、関係機関と具体的な診療科や人員体制等の協議を進めてまいります。また、昨年度内の合意に至らなかった東北労災病院と県立精神医療センターの移転・合築につきましても、黒川地域の政策医療の課題解決に向けて可能な限り早期に基本合意ができるよう関係者と調整を図ってまいります。

○その他の項目

- ・半導体産業の振興について
- ・令和6年能登半島地震への対応について
- ・令和7年秋に開催する「第48回全国育樹祭」に関して 他



一般質問

以下、会派名称略
自由民主党・県民会議(自民)、みやぎ県民の声(県民の声)、日本共産党宮城県会議員団(共産)、公明党県議団(公明)、21世紀クラブ(21世紀ク)

発言残時間
3分21秒
58 10 30



一般質問の様子

■令和6年6月20日～26日

一般質問では、「4病院再編・医療」に関することや「教育」について、多くの議員が取り上げたほか、「宿泊税」や「観光振興・産業創出」に係る施策、「災害・防災」などについて、議論を交わしました。



枡和也議員
(県民の声)



クリック!! 議員名簿

質問 障害福祉サービスにおける**障害者ピアサポート研修**について

東北6県で昨年度、障害者ピアサポート研修を実施していないのは我が県のみであるが、この状況に対する認識はどうか。また、今後の研修開催の具体的なスケジュールと方法はどうか。

知事 指摘のような状況にあることを認識しており、早期の研修実施を目指して、仙台市と具体的内容を協議している と回答

ピアサポート研修の実施状況については、今年3月に国から通知のあった調査の結果により、指摘のような状況にあることを認識している。

こうした状況も踏まえ、現在、早期の研修実施を目指して、仙台市と具体的内容を協議しているところである。



クリック!! 録画

その他の質問 2050カーボンニュートラルに向けた県の取組について/
女川原子力発電所について

質問 **教育行政の諸課題**について

特別支援学校の児童生徒の健康リスクを考え、体育館へのエアコン整備が急務であるが教育長の所見を伺う。

教育長 熱中症対策に一定の効果が認められているスポットクーラーを今年の夏から使用できるよう、早急に整備を進めていく と回答

特別支援学校の児童生徒については、健康状態や障害の特性等を踏まえ、より心や体の負担に配慮した学習環境の提供が重要であると考えている。

また、特別支援学校の体育館は、体育の授業のみならず、児童生徒の遊び場やスクールバス等の送迎時の待機場所としても利用されている。

このため、県教育委員会では、昨今の猛暑の現状を踏まえ、体育の授業におけるクールダウンなど、熱中症対策に一定の効果が認められているスポットクーラーの整備を進めたいと考えており、全ての特別支援学校において、今年の夏から使用できるよう、早急に整備を進めていく。



クリック!! 録画

その他の質問 観光振興事業について



佐々木賢司議員
(自民)



クリック!! 議員名簿

質問 女川原発再稼働の中止を求める

東北電力は、乾式貯蔵施設について、今年12月頃の規制委員会の許可を希望している。許可が出れば、県と石巻市、女川町の地元同意が求められる。女川が「核のゴミ捨て場」になりかねないという、地域住民及び県民にとって重要な問題だ。県は石巻市や女川町はもとより県内各地で住民説明会を開いて意見を聞くべきだがどうか。

復興・危機管理部長 東北電力に対し、乾式貯蔵の意義や安全性等について、地元住民への丁寧な説明を行うよう求めていく と回答

乾式貯蔵施設の設置については、事業者の判断で実施することであるため、東北電力が主体的に、説明責任を果たすべきと考えている。

県としては、東北電力に対し、乾式貯蔵の意義や安全性等について、地元住民への丁寧な説明を行うよう求めていく。



クリック!! 録画

その他の質問

「4病院再編構想」の撤回を求める/
「宿泊税」導入は断念せよ



天下みゆき議員
(共産)



クリック!! 議員名簿



質問 病院再編について

県立精神医療センターのサテライト案について、検討が長引いており、東北労災病院移転の議論が進まないことから、方針変更も含めて対応を検討すべきと思うがどうか。

知事 精神保健福祉審議会や患者とその家族など当事者の意見も踏まえ、より柔軟かつ多角的視点での検討も併せて行っていきたい と回答

県立精神医療センターの富谷市への移転に伴い、現在、名取市内に分院を設置するサテライト案の検討を行っているが、精神医療センター職員との意見交換において、拠点が増えることによる経営面や人員配置などの懸念が示されていることを踏まえ、改めてサテライト案の内容を検討しているところである。

県としては、老朽化が進む精神医療センターの早期建替えや、身体合併症への対応能力向上のため、富谷市への移転と東北労災病院との合築を進めているが、サテライト案の更なる検討・検証に時間を要していることから、精神保健福祉審議会や患者とその家族など当事者の意見も踏まえ、より柔軟かつ多角的視点での検討も併せて行っていきたいと考えている。

遠藤隼人議員
(自民)



クリック!! 議員名簿



クリック!! 録画

その他の質問

県民を守る警察行政について/今後の観光振興について/
国民スポーツ大会について



遠藤伸幸議員
(公明)



クリック!! 議員名簿

質問 中小企業等再起支援事業の再実施を

中小企業の生産性向上や販路開拓への取組に役立つ「中小企業等再起支援事業補助金」について、これまでは国の経済対策に合わせて実施してきたが、中小企業の賃上げを後押しするためにも県単独で実施してはどうか。

知事 来年度の事業実施に向け、しっかりと研究していく と回答

中小企業等再起支援事業補助金は、国の交付金を活用し、令和2年度以降、5,863件、約49億円の支援を実施し、交付を受けた企業の約7割が売上が増加したと回答するなど、中小企業の経営基盤の強化につながったものと認識している。

この事業は、従来、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」等を財源に実施してきたところであるが、交付金の財源措置の見通しが不透明だったため、今年度の予算措置を見送っていたところである。

しかしながら、指摘のとおり、県内中小企業からは、経営基盤強化に大きな効果があるなどとの声の大きいことから、来年度の事業実施に向け、しっかりと研究していく。



クリック!! 録画

その他の質問 4病院再編について／帯状疱疹の予防について／自転車の安全利用の促進について

質問 宿泊税について

宿泊は観光客等の捕捉が可能で担税力を有する判断が容易という理由は、新たな観光施策のためになぜ宿泊税を導入するのかという根本的な問いに答えておらず、合理的根拠に基づく理由を示すことが必須であると思うが、どのように整理しているのか。

経済商工観光部長 検討会議の答申では「宿泊」行為への課税が適当であること等が提案されており、現在もこの考え方に基づいて、導入を検討しているところである と回答

人口減少に伴い、経済規模の縮小が見込まれる中、交流人口の拡大に向けた取組を推進していくことは、従来より我が県にとって喫緊の課題となっている。

今後、交流人口の拡大を図るためには、受入環境や体験型コンテンツ等の充実、人材確保、経営効率化などの多岐にわたる取組が必要と考えており、既存事業を含めた観光に係る予算規模は、総額で約37億円程度を見込んでいる。

令和2年1月の「宮城県観光振興財源検討会議」答申では、新たな財源確保の手段として、「宿泊」行為への課税が適当であることと、法定外目的税の導入が提案されており、現在もこの考え方に基づいて、宿泊税の導入を検討しているところである。



クリック!! 録画

その他の質問 多様な居場所と学びの場を支える県政について／畜産危機と水田農業対策について



中島源陽議員
(自民)



クリック!! 議員名簿

質問 **新たな産業進出**と人材の育成・確保について

半導体関連の産業集積は県内全ての地域や企業への恩恵が理想であり、関連産業の広域的な誘致や配置、県内企業の参入支援などについての考えはどうか。

経済商工観光部長 **市町村とともに、円滑な企業立地に努め、地元企業の半導体産業への参入を積極的に支援していく** と回答

半導体産業は、原材料や製造装置、最終製品に加え、水処理、ガス、電気、薬品、空調など、自動車産業と同様に、すそ野の広い産業と言われており、県内企業の取引拡大が大いに期待されているところである。

このため、多岐にわたる関連産業の誘致に当たっては、県内に広く立地が図られるよう、市町村とは可能な限り企業情報を共有しながら企業のニーズに合った用地を提案し、市町村とともに円滑な企業立地に努めていく。

また、地元企業との取引創出についても、立地企業の要求水準などを丁寧に伺いながら、県内企業向けの市場セミナー等の開催や「みやぎ産業振興機構」等の関係機関と連携したマッチングを行うなど、地元企業の半導体産業への参入を積極的に支援していく。

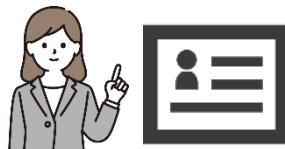


クリック!! 録画

その他の質問 **宿泊税の導入と宿泊事業者の理解について／身近な交通手段の安全対策について**



佐々木奈津江議員
(県民の声)



クリック!! 議員名簿

質問 **少子化と地域医療**について

少子化対策には「住み慣れた地域に安心して分娩できる環境」が必要と考えるが、仙南医療圏における周産期医療の現状をどのように捉えているか、少子化対策も含みながら所見を伺う。

知事 **仙南医療圏において、安心して分娩できる環境の実現に向け、取り組んでいきたい** と回答

少子化対策を進めるためには、安心して子どもを産み育てるための保健・医療の充実を図る必要があり、周産期医療体制の整備も、重要な施策の一つであると認識している。

仙南医療圏における周産期医療は、みやぎ県南中核病院が分娩を休止して以降、分娩施設と健診施設が機能分担を図る、セミオープンシステム等により、圏域内2か所の既存診療所とともに、仙台医療圏にある病院が仙南の分娩を担っている状況にある。

本来であれば、二次医療圏ごとに、地域の周産期医療の中核となる「地域周産期母子医療センター」があることが望ましいと考えているため、県としては、仙南医療圏において「住み慣れた地域で安心して分娩できる環境」の実現に向け、取り組んでいきたい。



クリック!! 録画

その他の質問 **地域交通網の整備について／宿泊税について**



菊地忠久議員
(自民)



クリック!! 議員名簿

質問 みやぎ型管理運営方式（水道用水供給事業）について

本格的な管路更新が始まる直前の2046年度末の内部留保資金残高の見込額は830億円とのことだ。損益収支の黒字は料金引下げに使うべきで、20年間で200億円程度の料金引下げが可能ではないか。

公営企業管理者 今後とも受水市町村との料金改定協議において、適切な料金設定を検討していく と回答

我が県においては、直面する厳しい経営環境を踏まえ、令和4年度からみやぎ型管理運営方式を導入し、その効果については、料金上昇の抑制と経営基盤の強化に充てることとしている。その水道料金については、事業運営に必要な経費を算定し、それに見合った料金水準を定めており、昨年度の収支シミュレーションにおいても、今年度から5年間は料金を引き下げているものの、将来的には料金上昇を前提としたものとなっている。

今後とも受水市町村との料金改定協議において、中長期的な更新需要と財政収支の見通しを踏まえた、適切な料金設定を検討していく。

その他の質問 文化財行政について／
能登半島地震の復旧支援と耐震強化の取組について／
県営住宅行政の見直しについて



藤原益栄議員
(共産)



クリック!! 議員名簿



クリック!! 録画

質問 ナノテラス関係について

ナノテラスの本格運用がスタートしたが、更に多くの方々に利用される仕組みの創設や県の試験研究機関での活用が必要と考える。

今後、県が果たすべき役割と利活用推進の取組及び方向性について伺う。

知事 提案を踏まえ、試験研究機関において活用するとともに、中小企業等におけるナノテラスの利活用についても促進していく と回答

ナノテラスの利活用を促進するため、東北経済連合会や仙台市では、小口利用の制度を設けており、これに対し県では、利用料金に対する助成を行っている。

また、ナノテラスの優れた機能を十分に活用できるよう、産業技術総合センターの職員が、中小企業等が持つ技術や製品の特性を踏まえた利用方法の助言などを行っている。

今回の提案を踏まえ、今後は、農林水産系も含めた試験研究機関において、自らの試験研究で活用するとともに、その経験や成果を広く中小企業等に周知していく。

さらに、中小企業等の利用促進の提案についても、試験研究機関が自らの経験を活かした的確な技術的支援を行う仕組みを創り、中小企業等におけるナノテラスの利活用を促進していく。



クリック!! 録画

その他の質問 農業関係について／医療関係について／健康関係について／
観光関係について／原子力関係について／道路関係について／
河川関係について



伊藤吉浩議員
(自民)



クリック!! 議員名簿

質問 秋保太陽光パネル工場・メガソーラー計画について

現状では、設置10年後からの廃棄費用積立開始で足りるが、メガソーラー放置のリスクに対応できない可能性が残る。メガソーラーに限り、設置当初から廃棄費用積立を義務化する余地はないのか。

環境生活部長 「再生可能エネルギー地域共生促進税」の要件を用いて、事業者とあらかじめ取り決めておくことなども考えられる と回答

国では、使用済み太陽光パネルの引渡し及び引取りが確実に実施されるための新たな仕組みの構築に向け、費用負担の在り方も含めて検討を進めているところであり、指摘の廃棄費用積立の義務化については、まずは国の動向を注視していく。

なお、「再生可能エネルギー地域共生促進税」では、非課税要件の一つである、地域と共生する事業と認められるために必要な地域との合意形成の過程において、例えば設置当初から積立することなどを事業者とあらかじめ取り決めておくことなども考えられる。

県としては、使用済み太陽光パネルの取扱いについて、今後とも適正な事業運営が行われるよう、事業者等への指導・啓発を行っていく。



クリック!! 録画

その他の質問 宿泊税について/外国人介護人材(インドネシア)等について/郷土先人顕彰について/4病院再編について



わたなべ拓議員 (自民)



クリック!! 議員名簿

質問 教育行政について

宮城県の教育へ積極的に関わるALTを含む外国人が、安心して働ける環境を整備するため、「特別免許状」制度の広報やその取得に向けた施策が求められる。

ALT選考では、英語教育における専門知識は資格要件ではない。しかし、この制度によって彼らが現場に主体的に参画する機会となり、自己研鑽の場にもつながると考えるがいかがか。

教育長 県における特別免許状の授与基準の改正や周知方法について検討し、ALTを含めた多様な人材の登用に向けて取り組んでいく と回答

指摘のあったように、ALTをはじめ、教員免許状を持たないが優れた知識経験等を有する社会人等を教師として迎え入れることにより、学校教育の多様化への対応や、その活性化を図ることは重要と認識している。

このための制度として、特別免許状があるが、我が県における昨年度の授与件数は5件であり、そのうち外国籍の方に外国語の免許状を3件授与している。

国が今年5月に改定した特別免許状に関する指針において、特別免許状の積極的な活用が示されていることも踏まえ、我が県における特別免許状の授与基準の改正や周知方法について検討し、ALTを含めた多様な人材の登用に向けて取り組んでいく。



クリック!! 録画

その他の質問 外国人雇用について/若者支援について



三浦ななみ議員 (県民の声)



クリック!! 議員名簿

質問 建設産業振興のための**職業教育拠点校の在り方**について

昨年の定例会において、南部地区の建設産業振興のため、実業高校における土木建設教育の充実を求めたところ、より良い形で実現できるよう検討していくとの答弁があったが、その後どのように進展しているのか、教育長の所見を伺いたい。

教育長 白石工業高校に、土木に関する学科を設置することで、南部地区における土木の学びを充実させたいと考えている と回答

南部地区における土木の学びの充実については、大河原産業高等学校と白石工業高等学校の2校について検討を進めてきた。

両校との調整を進める中で、大河原産業高校においては、現在の土木の学びを継続することとし、白石工業高校に、土木に関する学科を設置することで、南部地区における土木の学びを充実させたいと考えている。

県教育委員会としては、今後、具体的な教育課程等について、更に検討を進め、できるだけ早期に実現できるよう取り組んでいく。

その他の質問 防災・減災、国土強靱化の推進について／県南地区の道路整備促進について／持続可能な観光物産振興について／持続可能な農業振興について／持続可能な林業振興について



八島利美議員
(自民)



クリック!! 議員名簿



クリック!! 録画

質問 **学校教育の充実**について

いじめ防止対策推進条例が施行され、いじめ防止は、加害者のみならず、周りの第三者も重要であり、学校では教員と児童生徒が認識を共有する必要がある。

過日、パワハラによる女性教諭の自死事案への懲戒処分報道があったが、同じ学校の第三者の教員は、何をしていたのかと疑念を抱かざるを得ず、直ちに正すべきと考えるがどうか。

教育長 様々な取組を通じ、教職員がパワー・ハラスメントについての傍観者とならず、風通しの良い職場環境の整備に努める と回答

教員の自死事案の発生を受け、今年2月には、ハラスメント行為について、他の職員が見て見ぬふりをするのが、被害者を窮地に追い詰めてしまうことなどを踏まえた、ハラスメントのない職場環境づくりに向けたメッセージを改めて発出したところである。

また、全ての学校におけるパワー・ハラスメント防止に向けた校内研修の実施を推進するとともに、職場内でのハラスメントを見聞きしたことがあるかどうかを含め、教職員の気付きを促すためのセルフチェックを行っている。

さらに、ワンストップの教職員SOS相談窓口を新たに設置し、ハラスメントの被害者のみならず、ハラスメントを見聞きした周囲の職員も相談できる体制を整備したところである。

県教育委員会としては、こうした取組を通じ、教職員がパワー・ハラスメントについての傍観者とならず、風通しの良い職場環境の整備に努め、今回のような痛ましい事故が二度と起こらないよう、強い決意を持ってパワー・ハラスメントの防止に取り組んでいく。



クリック!! 録画

その他の質問 4病院再編について／生活の安全安心について



吉川寛康議員
(21世紀ク)



クリック!! 議員名簿

質問 病院再編・医療提供体制の諸課題について

病院再編の大義の一つに救急医療を掲げているが、何分の短縮が見込まれるのか試算がない。何分の短縮を達成すれば、移転・合築の意義があると考えているのか。県民に目標も根拠も示さないまま、東北労災病院と精神医療センターは基本合意を結ぶべきではないと考えるが見解を伺う。

保健福祉部長 移転・合築による効果についても引き続き検証を重ね、その結果についても公表していきたいと考えている と回答

黒川地域で救急要請があり、新病院候補地まで救急搬送した場合に要する時間については、令和4年度の委託業務において機械的な試算ではあるが、短縮効果が見込まれているほか、仙台市との協議においても、仙台市内への搬送件数のほか、救急搬送時間への影響について、シミュレーションを進めているところである。

なお、東北労災病院と県立精神医療センターの移転・合築の基本合意に向けては、現在、精神医療センターの建替えに係る検討とともに、労働者健康安全機構及び県立病院機構との協議・調整を進めているところであり、移転・合築による効果についても、引き続き検証を重ね、その結果についても公表していきたいと考えている。



クリック!! 録画

その他の質問 観光産業の将来像と宿泊税について／学びの機会を保障する体制づくりについて／外国人人材の確保と受入れ体制について



さとう道昭議員 (自民)



クリック!! 議員名簿

質問 仙台医療圏4病院の再編促進について

東北労災病院と県立精神医療センターの移転・合築に係る関係者との協議の進捗状況と、救急医療や災害医療など各政策医療の課題解決に向けた効果についてどうか。

知事 今年度も継続して協議を行っており、移転・合築により、政策医療の課題解決に大きく寄与するものと考えている と回答

東北労災病院と県立精神医療センターの富谷市への移転・合築については、昨年度中の基本合意の締結を目指していたが、県南部の精神科医療提供体制の確保や、診療連携の在り方等を引き続き検討するため、今年度も継続して協議を行っているところである。

東北労災病院と精神医療センターの移転・合築により、黒川地域などの救急受入体制の強化や救急搬送時間の短縮などの効果が見込まれるとともに、黒川地域初の災害拠点病院として、災害医療体制の向上が図られるほか、精神疾患を抱える患者の身体合併症への対応能力の向上など、政策医療の課題解決に大きく寄与するものと考えている。



クリック!! 録画

その他の質問 新産廃処分場に係る搬出入経路について／半導体工場進出と周辺道路整備について／実態としての人口減少社会について



藤倉知格議員 (自民)



クリック!! 議員名簿

総務企画委員会の活動概要

○議案審査

- ・職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 など12件

⇒その他の詳細については[こちら](#)🔍 クリック!!

環境福祉委員会の活動概要

○議案審査

- ・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律施行条例の一部を改正する条例 など5件

⇒その他の詳細については[こちら](#)🔍 クリック!!

総務企画委員会の様子

常任委員会

開会中の令和6年6月27日～28日に常任委員会が開かれ、各委員会で議案等について審議が行われました。



経済商工観光委員会の活動概要

○議案審査

- ・財産の取得について（三次元座標測定機一式） など2件

⇒その他の詳細については[こちら](#)🔍 クリック!!

建設企業委員会の活動概要

○議案審査

- ・屋外広告物条例の一部を改正する条例 など5件

⇒その他の詳細については[こちら](#)🔍 クリック!!

農林水産委員会の活動概要

○議案審査・陳情送付なし ⇒その他の詳細については[こちら](#)

文教警察委員会の活動概要

🔍 クリック!!

○陳情送付

- ・公立学校における学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するため教員に残業代を支給可能とするよう給特法の改正を求める意見書の提出を求めることについて

⇒その他の詳細については[こちら](#)🔍 クリック!!

AI生成字幕付きで配信中!!

宮城県議会

中継

検索



クリック!!

「分かりやすい」議会を目指して!



ラウンジコンサート開催!!

令和6年6月13日の議会開会日に開催したラウンジコンサートでは、**直江慶子さん**によるピアノソロ演奏（クラシック音楽）が行われました。当日は、100名を超える大変多くの方にお集まりいただき、盛況のうちに終わることができました。

宮城県議会 ラウンジコンサート **検索**

クリック!!

令和6年9月ラウンジコンサート（9月18日(水)開催予定）
出演予定者：**石川 優希**

聞いてくれる方が口ずさんでくれるなど、共有してもらえる時間を一緒に楽しんでもらうことをモットーとしている。

6月定例会で議決した議案等

(1) 意見書（可決5件）

- ・防災・減災、国土強靱化の加速化に必要な財源確保を求める意見書
- ・子ども・子育て支援制度の公定価格の見直しを求める意見書
- ・災害発生時における信頼性の高い情報連携体制の構築への支援を求める意見書
- ・聴覚補助機器等の活用への支援を求める意見書
- ・外国法人や外国人による土地等の取得に対し、国土保全の取組を更に推進することを求める意見書

(2) 知事提出議案（可決21件、承認2件、同意3件）

- ・職員の特種勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例
- ・職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・手数料条例の一部を改正する条例
- ・宮城県県税条例等の一部を改正する条例
- ・過疎地域における県税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
- ・県道の路線変更について（出島線）
- ・訴えの提起について
- ・財産の取得について（三次元座標測定機一式）
- ・財産の取得について（万能試験機一式）
- ・工事委託変更契約の締結について（主要地方道築館登米線萩沢道路改築工事）
- ・工事請負変更契約の締結について（宮城県総合運動公園スタジアム災害復旧工事）
- ・副知事の選任につき同意を求めることについて
- ・公安委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- ・収用委員会委員の任命につき同意を求めることについて など

県議会からのお知らせ

「ウェブ版みやぎ県議会だより」への
御意見・御感想をお寄せください

宮城県議会事務局政務調査課 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号
TEL 022(211)3592 FAX 022(211)3598 Eメール gtyosas@pref.miyagi.lg.jp

6月定例会議長記者会見の様子

議長記者会見の内容は[こちら](#) クリック!!



●傍聴について

【本会議について】

本会議開催日当日、議会庁舎1階にある傍聴受付へお越しください。

【各委員会について】

委員会開会日当日、議会庁舎1階ロビーへお越しください。

▽お問い合わせ先 宮城県議会事務局総務課
TEL 022(211)3571

●ホームページの御案内

定例会の日程や会議録等を御覧いただけます。



宮城県議会

検索

クリック!!



●議会中継の御案内

インターネットで議会中継や録画映像を御覧いただけます。



宮城県議会 中継

検索

クリック!!

